

# 【スーパー食育スクール (SSS) 事業】で 児童が変わる！職員(学校)が変わる！家庭・地域が変わる！

## スーパー食育スクール (SSS) 事業とはどんなことをやるの？

栄養教諭を中心とし、学校が大学や企業、生産者、関係機関等と連携し、食育を通じた、健康増進等、食育の多角的効果について科学的データに基づいて検証し、その成果を分かりやすく示し、普及啓発を行うことにより、食育のより一層の充実を図ることを目的とします。

平成 27・28 年度スーパー食育スクール (SSS)  
事業実践校

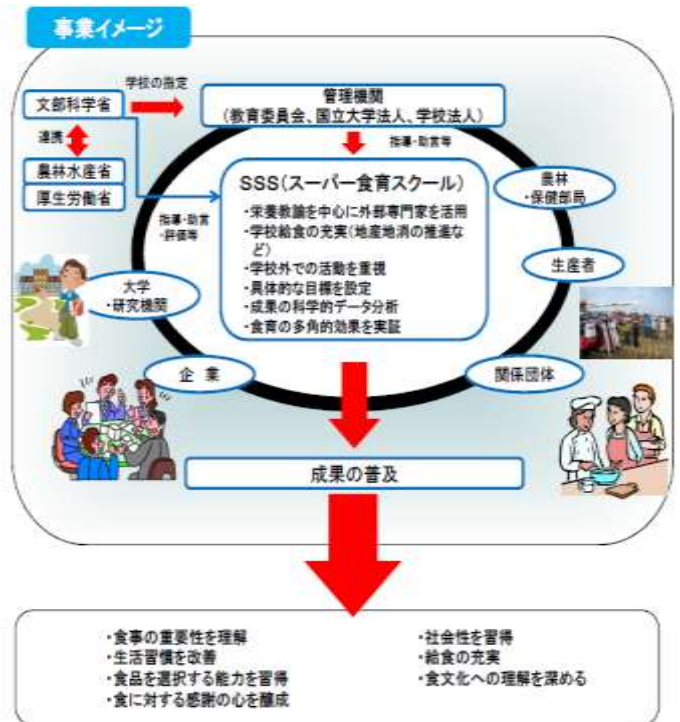
あさぎり町立免田小学校

研究主題

「食から見つめ直す健やかな心と体」  
～学校・地域・家庭との連携を通じた自己管理  
能力の育成～

### ～免田小学校の取組概要～

自己管理ができる児童の育成を目指す免田小学校では、知育・徳育・体育の基盤となる「食育」に学校をあげて積極的に取り組んでいます。また、活動量計等を用い、体と運動量について数値化したり、食育セミナーを開き「食事」「運動」「睡眠」について学んだりすることを通して子どもたちの意欲的な実践につながっています。



### 【実践1】 各教科等における学校給食と関連付けた計画的な授業実践

食育授業の「さ・し・す・せ・そ」(授業の工夫)

さ【探す】・・・自分を知り、自分の課題に気付かせながら  
食への興味・関心を高める手立ての工夫

し【調べる・知る】・・・課題を解決するための活動の工夫

す【ステップアップ】・・・ステップアップのための日常指導及び栄養  
教諭等の活用の工夫

せ せ【生活にせまる・育てる】・・・学びを生かし、「行動化」につな  
げる手立ての工夫

### 【実践2】 データベース化した指導教材・資料の共有化を図り、 すべての給食の時間において、食に関する指導を実施

食に関する指導(「食育タイム」)は、5分間といった短い時間ですが、子どもたちの健やかな心と体の育成のため、栄養教諭を中心にデータベース化した指導資料を基にICTを活用し、「食事の重要性」「心身の健康」「食品を選択する能力」「感謝の心」「社会性」「食文化」の食育の6つの観点を軸に毎回の指導を行っています。



自作教具「朝ごはん栄養マップ」を媒介に意欲的に考える児童の様子



栄養教諭による「食育タイム」の様子

【実践3】 家庭や地域と連携した各種体験活動、食育講演会及び「弁当の日」の実施



年2回の食育に関する特別授業セミナー

「夢を叶える体づくり」と題して企業の担当者を講師に招へいし、成長期の体づくりに大切なこと等の興味深い話を聞き、子ども達は、自分の食生活や運動、睡眠時間等を見直すきっかけとなりました。また、保護者にも参加いただき、家庭での食育にもつなげることができています。

「弁当の日」も定期的の実施し、親への感謝の気持ちを持ったり、調理を行うことの楽しさを味わったりする子どもも増えてきました。

【実践4】 子ども達の体と運動に関するデータを「見える化」し、運動と食との関係について検証

子ども達の歩数を調査できる活動量計と、身長、体重、体脂肪等が計測できる体組成計を活用し数値として「見える化」することで、子ども達に自分の現状を客観的に把握させることができました。

このことで、子ども達は、個人の明確な目標を持つことができ、意欲的に運動量増加に取り組むことができました。また、取組を始めて数ヶ月で1日の1人当たりの平均歩数が1,000歩近く増加し、現在も持続しています。



【熊本県あさぎり町立免田小学校 吉村 英亀校長より】

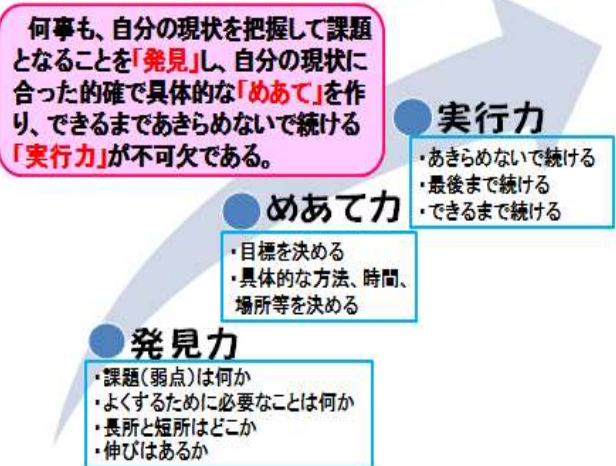
研究1年目の当初、学校の大きな課題は、学力と体力であった。全ての学年で県平均や全国平均を下回っているという現状であり、生徒指導の面でも課題が多く、教育相談が続く毎日であった。

そのような中で、熊本県教育委員会から「学校給食・食育」の研究指定と文部科学省からスーパー食育スクール事業の指定を受けた。これを良い機会ととらえ、学校経営の柱の一つに食育を置き、体力向上や学力向上を目指そうと考えた。

研究主題を「食から見つめ直す健やかな心と体」と位置付け、どの学校でも参考としていただけるように研究を進めていこうという共通理解をもち、できることから、学校の課題解決につながるように、取組を始めていった。

これまでの2年間の取組により、食習慣、体力、学力等において成果が着実に見え始めている。平成28年11月17日は研究発表会である。児童とともに職員も成長を実感できるように学校総体で取り組んでいきたい。

自己管理能力とは



これらの取組で児童の変容はもちろんのこと、保護者の食育への意識の変化、更には食育を通して職員のチームワークが高まってきています。

今後は、免田小学校だけではなく、地域への食育の啓発を図っていこうと考えています。